

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	白石区市民部地域振興課(861-2422)
-----	-----------------	-----------	-----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市北白石地区センター	所在地	札幌市白石区北郷3条7丁目9-20
開設時期	昭和61年4月(平成14年1月改築)	延床面積	1,467.70㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、 その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	ホール、集会室、和室、娯楽室、実習室、図書室		
2 指定管理者			
名称	札幌市北白石地区センター運営委員会		
指定期間	平成30年(2018年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながる事となる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 平成30年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1) 統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 ▼ 申込時に策定した管理運営業務に関する基本方針のもと管理運営を行った。	計画通りに運営を行った。	A B C D 協定書に定められているとおり適正に実施されており、今後も適正な管理運営を継続するとともに、管理水準の向上に向けた取り組みに努めていただきたい。
	▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 ▼ 申込時に策定した管理運営業務に関する基本方針のもと管理運営を行った。	計画通りに運営を行った。	
	▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 ▼ 施設利用に支障の無い範囲で節電項目を定め節電を実施。(継続) ▼ 灯油使用量削減のため、ボイラー温度や室温管理などの項目を定め取組を実施(継続) ▼ 消費電力削減 削減に努めた結果、年間消費電力80,871kwhとなった(H27年度比7346kwh、7.1%減) ▼ 環境保全行動計画(二酸化炭素排出量) 年間を通した二酸化炭素排出量は75.4t(H29年度比2.2%減) ▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成) ▼ 仕様書のとおり職員を配置するため、4月に8人を継続雇用した。 ▼ 業務分担、指揮命令系統、緊急連絡網を定めた。 ▼ 緊急連絡網には施設の維持管理にかかる委託先の連絡先を掲載。併せて警察・消防等防災に関連する団体を掲載した。 ▼ 研修計画に基づき職員研修を実施。	H30年度は消費電力を過去最低値だった平成27年度の水準までに削減することを目標に組みを行った結果、H27年度比7.1%減と目標を達成することができた。 当初の計画通りに運営を行った。	
	▽ 管理水準の維持向上に向けた取組 ▼ 安全確保のため利用案内板の一部をマグネット対応とし、掲示中 ▼ 災害時の要配慮者への対応として、車いすの寄贈を募集。(継続) ▼ 寄贈頂いた6台の車いすの補修等メンテナンスを実施した。 ▼ 施設掲示物の配置を整理し、見やすくする取り組みを実施(継続) ▼ 受付窓口横に感染症対策用の消毒液を通年設置(継続) ▼ 災害時要配慮者、通常利用者向け車椅子確保のためリングプル回収を実施継続中。目標値600kg中、現在595kg回収済み。 ▼ マイナンバー制度 以下の項目を継続実施 ・特定個人情報等の取扱いに関する基本方針を定めた。 ・担当者PCの安全管理(PCへのアクセス権限の制限 ・修正パッチの適用ウィルスソフト導入等) ・事務処理時の仕切りパネル設置 ・関係書類の保管を鍵の掛かるファイルケースへ入れ金庫へ保管。 ・離席を防ぐため、作業中は他職員が接客対応を行った。	利用者の意見・要望に真摯に対応するよう心掛け取り組んだ。 マイナンバー対応基本方針及び取扱要領に沿って業務を実施できた。	
	▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認) ▼ 以下の項目について第三者に委託した。 清掃、警備 各点検業務 エレベーター、自動ドア、ボイラー、地下タンク点検 自家用電気工作物、消防設備点検、建物法定点検 外溝緑地整備、除排雪業務、灯油納入、エアコン法定点検 ▼ 委託業務については点検記録簿を整備し必要な立ち合いを行い点検結果報告を確認点検記録簿を保管した。 ▼ 点検結果に応じて消耗部品の交換及び修繕を行った	各点検業務は遅滞なく実施。点検結果により部品交換や修繕を行った。	

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)		運営協議会 回数及び実施期間 については初期の 計画を達成した。 引き続き協議会か ら利用者意識と地 域ニーズを把握し、 管理運営に役立て てゆきたい。						
開催回	協議・報告内容							
第1回 平成30年10月 15日	報告事項 (1)平成30年度事業計画及び事業実施状況 (2)利用者アンケート集計結果 (3)その他 リングプル収集状況 節電実施状況 避難所に関する備蓄物資について 検討事項 (1)地区センター運営に関する意見交換 (2)その他							
第2回 平成31年3月 15日	報告事項 (1)平成30年度事業結果報告 (2)節電実施報告 (3)その他 検討事項 (1)平成31年度事業計画 (2)地区センター運営に関する意見交換							
<p><協議会メンバー></p> <p>白石区所管課3名 北郷東町内会1名 利用者団体 計3名 (老人クラブ北郷明友会1名 利用者団体2名) 運営委員会 3名</p>								
<p>館長会議</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催回</th> <th>議題他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回 平成30年7月4 日</td> <td>情報提供 (1)受動喫煙防止対策について (2)備品購入(予算)について (3)地区センターに対する情報公開申出について 議題 (1)各センターの利用状況及び利用率向上の取組みについて (2)まつり(文化祭)について (3)給与規定について (4)共用パソコンのリースについて (5)イベント申込における市民の声について (6)その他(各センターから)</td> </tr> <tr> <td>第2回 平成31年1月 31日</td> <td>情報提供 (1)備品購入(予算)について (2)業務財務検査について (3)菊水元町地区センターの改修工事(H31年度)について (4)ゴールデンウイーク期間中の対応について 議題 (1)各センターの利用状況及び利用率向上の取組について (2)災害発生時の対応について (3)その他</td> </tr> </tbody> </table> <p><メンバー> 白石区地域振興課2名他 区民・地区センター館長4名</p>			開催回	議題他	第1回 平成30年7月4 日	情報提供 (1)受動喫煙防止対策について (2)備品購入(予算)について (3)地区センターに対する情報公開申出について 議題 (1)各センターの利用状況及び利用率向上の取組みについて (2)まつり(文化祭)について (3)給与規定について (4)共用パソコンのリースについて (5)イベント申込における市民の声について (6)その他(各センターから)	第2回 平成31年1月 31日	情報提供 (1)備品購入(予算)について (2)業務財務検査について (3)菊水元町地区センターの改修工事(H31年度)について (4)ゴールデンウイーク期間中の対応について 議題 (1)各センターの利用状況及び利用率向上の取組について (2)災害発生時の対応について (3)その他
開催回	議題他							
第1回 平成30年7月4 日	情報提供 (1)受動喫煙防止対策について (2)備品購入(予算)について (3)地区センターに対する情報公開申出について 議題 (1)各センターの利用状況及び利用率向上の取組みについて (2)まつり(文化祭)について (3)給与規定について (4)共用パソコンのリースについて (5)イベント申込における市民の声について (6)その他(各センターから)							
第2回 平成31年1月 31日	情報提供 (1)備品購入(予算)について (2)業務財務検査について (3)菊水元町地区センターの改修工事(H31年度)について (4)ゴールデンウイーク期間中の対応について 議題 (1)各センターの利用状況及び利用率向上の取組について (2)災害発生時の対応について (3)その他							

<p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 各帳簿類の整備と取り扱いは規定を定め適正に取扱うよう留意した ▼ 帳簿類の取扱い方法について不明な点がある時は、所管課の指導を受け取扱いを行った。 	<p>昨年度に引き続き、重点取組みとして小口現金の取扱い規定の遵守を実施してゆきたい。 併せて利用者の利便性向上、業務の効率化を目的に次年度からレジスターを導入することから、改めて現金の取扱いの適正化を徹底してゆきたい。</p>										
<p>▽ 要望・苦情対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 要望・苦情の内容と対応を職員に周知し、情報共有を行った。 ▼ 苦情・要望への回答を掲示 連絡先の無い要望への回答は掲示場所に掲示した。 	<p>苦情・要望には真摯に対応を行った。</p>										
<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ セルフモニタリングを行うためアンケート実施、集計結果を館内掲示した。 ▼ 講座や地域交流事業の実施できるものではアンケートを実施。 アンケートをより沢山の方が答えていただくためアンケートの渡し方と回収方法を工夫し実施中。 ▼ 札幌市の業務検査時に関係帳票類を提示した。 ▼ 札幌市への事業やその他報告については遅滞なく行った。 	<p>遅滞なく業務を実施出来た。 今年度は、アンケート回答が比較的少ない施設開放事業の利用者の方に回答いただけるようアンケートを実施してゆきたい。</p>										
<p>(2) 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 業務仕様書に定めた平成30年度給与月額を通り支給した。 ▼ 北海道地域別最低賃金835円(平成30年10月1日)へ対応した。 ▼ 労使間で3・6協定を結んだ。 ▼ 施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ▼ 条件を満たす労働者を雇用保険に加入。 ▼ 労働者の勤務形態、家族状況等に応じて厚生年金、健康保険に適切に加入させた。また、必要に応じて適切に届け出等を行った。 ▼ 1年に1回定期健康診断を実施した。 ▼ 公益財団法人札幌市中小企業共済センターが主催するサポートさっぽろ福利・退職金共済制度に加入 ▼ 改正労働契約法に基づき、該当する職員を無期労働契約へと転換(転換した職員現在8名中3名・今年度は該当する職員なし) ▼ 職場環境の改善・維持のためインフルエンザ予防接種を励行し接種費用を負担する制度を実施。結果、全員がワクチンを接種した。 	<p>適正な取り扱いを行い、労働関係法令を遵守した。 今年度は平成31年4月施行の改正労働基準法に対応し、雇用環境の向上を今後も続けてゆきたい。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">各種法令を遵守し、適正な運営を行っており、要求水準を満たしている。 今後も法改正等に対し、適切に対応するとともに、雇用環境の維持向上に努めていただきたい。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	各種法令を遵守し、適正な運営を行っており、要求水準を満たしている。 今後も法改正等に対し、適切に対応するとともに、雇用環境の維持向上に努めていただきたい。			
A	B	C	D								
各種法令を遵守し、適正な運営を行っており、要求水準を満たしている。 今後も法改正等に対し、適切に対応するとともに、雇用環境の維持向上に努めていただきたい。											

(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総合的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)	アンケートから施設の維持管理について良い以上の回答が83.9%と一定の評価を得たと思われる。安全確保については日々の積み重ねが多く、特記する事項は無いが、常に利用者の安全確保を意識して業務を実施してゆきたい。併せて市民サービス向上についてはアンケート、対面などを通じて取り組んでおり、今後とも、利用者のニーズを把握しながら実施してゆきたい。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">利用者の安全確保や施設の快適な環境を保つため、常に細やかな維持管理に努めていることは評価でき、要求水準を満たしている。また、H30年9月の北海道胆振東部地震の後、災害時の対応等を確認するため、改めて避難訓練を行っており、今後も緊急事態に備え万全な体制を整えられるよう、取組みの継続を期待している。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	利用者の安全確保や施設の快適な環境を保つため、常に細やかな維持管理に努めていることは評価でき、要求水準を満たしている。また、H30年9月の北海道胆振東部地震の後、災害時の対応等を確認するため、改めて避難訓練を行っており、今後も緊急事態に備え万全な体制を整えられるよう、取組みの継続を期待している。			
	A			B	C	D					
利用者の安全確保や施設の快適な環境を保つため、常に細やかな維持管理に努めていることは評価でき、要求水準を満たしている。また、H30年9月の北海道胆振東部地震の後、災害時の対応等を確認するため、改めて避難訓練を行っており、今後も緊急事態に備え万全な体制を整えられるよう、取組みの継続を期待している。											
保険加入 ▼ 仕様に適合した施設責任賠償保険に加入した。 ▼ 文化祭等各事業実施毎に参加者を対象とした傷害保険に加入 市民サービス向上への配慮 ▼ 衛生面と利便性向上からトイレのペーパータオルを導入(継続) 今年度から、流水音発生器を女性用トイレに導入した。 ▼ 料理実習室の料理道具を新規に導入及び更新した。 利用者の安全確保(継続事項) ▼ 敷地内歩道に滑り止め剤の散布を実施。 ▼ 転倒の原因となる床面の濡れをモップ等で清掃 ▼ ホールを裸足で利用する団体の安全確保の為、直前にホールの清掃実施 ▼ 各部屋の怪我につながる備品類の故障を修繕 ▼ 冬期間除雪を行い歩道の安全確保を実施 ▼ 敷地内歩道から車道への飛出し注意の警告を表示 ▼ スポーツや高齢者利用時の病気、怪我等に備え救急箱を設置 ▼ 災害時の備品として傷病手当用キットを導入											
▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)	清掃や施設の管理について良い以上が83.9%と一定の評価を受けているものと思われる。各種点検業務および日常の点検から故障及び消耗箇所を把握し、対応してゆきたい。今年度は受水槽の内部清掃を行ってゆきたい。										
▼ 清掃 日常・定期清掃以外にも、清掃が必要な場合については委託業者と協議、その都度実施。 併せて施設内の外構清掃を行った。 ▼ 警備 委託業者と連携して警備上で異常があった際の対応をその都度協議しながら行った。 ▼ 備品管理 備品の小修繕を行った。 ▼ 駐車場の管理 事故等は発生しなかった。 混雑緩和のため、退館時間が早い方を駐車場入り口付近に駐車するよう呼びかけを行い誘導を継続中。 混雑が見込まれる曜日と時間帯に利用申し込みされる方へ混雑する旨と併せて公共交通機関の利用と乗り合せて来館されるようお願いした。 ▼ 修繕項目 電話交換機バッテリー交換 2F給湯器修繕 街灯漏電修理 車いすタイヤ交換・調整 非常灯バッテリー・ガス漏れ警報器交換 集会室壁補修 娯楽室ふすま張替 女子更衣室・2階給湯室換気扇修繕 給湯室電灯器具交換 女子トイレ棚移設 ボイラー消耗品交換 その他の整備点検(継続) ▼ 安全の観点から施設備品を整備・補修した。 ▼ 雪によるエアコン室外機破損防止に室外機周辺の除雪を実施。 ▼ 安全の観点から落雪の危険性がある部分を雪下ろしを行った。 その他危険と思われる箇所を除雪した。											

<p>▽ 図書業務</p> <p>子育て世代、幼児・児童の新規・リピート利用の増進の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 読み聞かせ参加者増進のため、おはなし会のボランティアの方と相談しながら10月より開催場所を図書室入口近くの共有スペースへ移転。移転以降の参加者は大人30名、子ども67名となった。 年間参加数が大人37名、子供82名と10月以降の参加が大半を占めたことから移転の効果はあったと思われる。(昨年度比71人増) ▼ 「地域のお茶の間」でおはなし会を試験的に実施。 ▼ クリスマスおはなし会などのイベント回にはポスターを掲示し周知を行った ▼ 現在配布している児童世代向けの利用案内を改訂し、配布した。 <p>継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 季節や歳時にちなんだブックフェアや特集展示を大小72回実施。 ▼ 長期未返却者に返却の呼掛けを行う取組み。 ▼ 新刊案内の充実 ▼ 問い合わせに対応し、長編シリーズを執筆する作家が多い作家の所蔵一覧を作成・配布 ▼ 予約冊数の多い資料ランキングを掲示 ▼ 直木賞・芥川賞他の各賞受賞作品一覧を掲示 ▼ 区内中学校3校から白石区ふるさと会主催事業の職業体験「白石でつち奉公」の生徒受入を行った。 ▼ 問い合わせの多い本の寄贈を積極的に受入れた。 	<p>子育て世代、幼児・児童の新規・リピート利用増を目的とした取組みを実施。次年度は上記目的から、幼児・児童のみなさんを対象にぬいぐるみお泊まり会を実施したい。</p>
<p>▽ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 北郷小学校2年生全員の施設見学を受け入れた。 小学校の地域学習の一環として施設見学を受入れ。 施設の説明・質疑応答などの対応を行った。 ▼ 白石区主催の白石を探そう！スタンプラリー2018の事業への協力 ポスター掲示、チラシの配架及び、スタンプ帳の配布、賞品への交換などの業務を行った ▼ 北海道胆振東部地震に伴う休館対応 当該地震による停電となっていた期間(9月6日～9月8日まで)を休館とし関係各所への報告、貸室利用団体などへの連絡を行った。 休館中は職員が日没まで常駐し、来館者への対応を行った。 	<p>○施設見学 今後とも積極的に受け入れてゆきたい。</p> <p>○スタンプラリー 子どもさんが楽しみに参加しやすい事業となるよう今後とも積極的に協力してゆきたい。</p> <p>○地震による休館対応 できることが限られていたが、利用される方への連絡、来館される方への対応を真摯に行った。</p>

(5)施設利用に関する業務	▽ 利用件数等				全体の利用率は昨年度比0.2%増と横ばいの状況。集会室の利用団体が娯楽室、ホールに移動した結果、集会室の利用件数が減少。来年度は集会室の利用促進を検討・実施してゆきたい。	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4">貸室利用率は目標の60%程度に到達し、適切に実施されており、要求水準を満たしている。集会室及び和室の利用数・利用率が減少していることから、利用促進につながる新たな取組みを実施するなど、引き続き検討を行っていただきたい。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	貸室利用率は目標の60%程度に到達し、適切に実施されており、要求水準を満たしている。集会室及び和室の利用数・利用率が減少していることから、利用促進につながる新たな取組みを実施するなど、引き続き検討を行っていただきたい。			
	A	B	C	D										
	貸室利用率は目標の60%程度に到達し、適切に実施されており、要求水準を満たしている。集会室及び和室の利用数・利用率が減少していることから、利用促進につながる新たな取組みを実施するなど、引き続き検討を行っていただきたい。													
			H29実績	H30計画			H30実績							
	ホール	件数(件)	848	880			920							
		人数(人)	23,104	23,000			22,450							
		稼働率(%)	71.8	81			81.1							
	集会室	件数(件)	719	660			635							
		人数(人)	13,779	14,500			12,289							
		稼働率(%)	66.2	61			58.8							
	実習室	件数(件)	541	590			550							
		人数(人)	5,601	6,200			5,600							
		稼働率(%)	50.4	55			51.7							
	娯楽室	件数(件)	706	630			720							
		人数(人)	10,168	11,000			9,566							
稼働率(%)		66.4	59	67.7										
和室	件数(件)	518	580	489										
	人数(人)	5,714	7,200	5,339										
	稼働率(%)	50.1	56	46.9										
全体	件数(件)	3,332	3,340	3,314										
	人数(人)	58,366	61,900	55,244										
	稼働率(%)	61.0	62.3	61.2										
▽ 不承認0件、取消し0件、減免0件、還付4件														
▽ 利用促進の取組														
<ul style="list-style-type: none"> ▼ ホームページ空き室情報開示 利用者が部屋の空き状況を確認できるよう各室の利用状況をホームページにて掲載 ▼ 講座終了後のサークル化 講座計画段階から講座受講生を中心に講座終了後のサークル結成を視野に入れ実施。 														
(6)付随業務	▽ 広報業務				計画通りに業務は遂行できた。次年度は旧サーバーの仕様上、設置できなかったアクセスカウンターを設置するとともに、今年度作成したHP用サークル紹介ページをサークルの皆さんから情報を頂き完成、公開し利用促進とコミュニティの活性化に役立ててゆきたい。									
	<ul style="list-style-type: none"> ▼ HPページビュー 11月に現行サーバー閉鎖に伴うHP公開サーバーの移転を行った。これにより昨年度との直接比較はできないが、4月～10月12,236件11月～3月19,946件の合計32,182件、昨年度比15,780件増となった。 ▼ webアクセシビリティについて ホームページ上でwebアクセシビリティ方針を掲載し、方針に沿ったホームページの更新を実施。 ▼ 地区センター広報発行数11回 (通常発行10号特集号1号)発行。計画通りに発行した。通常号は図書室のお知らせ掲載回数を増やし発行した。 ▼ 広報さっぽろに行事開催のお知らせを掲示依頼し掲載。 ▼ 館内に地区センターからのお知らせ及び、札幌市からのお知らせ、地域情報等を掲示板を設置し継続中。 ▼ 白石区の許可を得て、事業告知のポスターをJR白石駅の自由通路に掲示した。 													
	▽ 引継ぎ業務													
	<ul style="list-style-type: none"> ▼ 継続につき引継ぎ無し 													
	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4">適正に実施されており、要求水準を満たしている。新たにホームページ上でサークル紹介を行うなど、施設のPRだけではなく、利用促進につながる取組みを行っている」と評価できる。</td> </tr> </table>					A	B	C	D	適正に実施されており、要求水準を満たしている。新たにホームページ上でサークル紹介を行うなど、施設のPRだけではなく、利用促進につながる取組みを行っている」と評価できる。				
	A	B	C	D										
	適正に実施されており、要求水準を満たしている。新たにホームページ上でサークル紹介を行うなど、施設のPRだけではなく、利用促進につながる取組みを行っている」と評価できる。													

2 自主事業その他

▽ 自主事業	当初の計画通りに実施した。	A B C D 地域の方をパート職員として雇用し、修理や事業の資材購入などは積極的に地域企業を活用するなど、適正に実施されているものと評価できる。
<p>▼ 災害支援型飲料自販機を設置(継続)</p> <p>利用ニーズと災害支援型飲料自販機で災害時避難者への飲料水の確保が目的 自販機は白石区のマスコットキャラクターがペイントされ、設置された電光掲示板には札幌市からのお知らせが表示され、災害時に災害情報も表示される。 併せて自販機収益の一部を白石区ふるさと会へ寄付する。</p>	<p>当初の計画通り実施した。今後もできるだけ地域の企業を活用して管理運営してゆきたい。</p>	<p>引き続き、住民のコミュニティ施設運営への参画へつながらる取組みに努めていただきたい。</p>
<p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>▼ 夜間パート職員を地元町内会へ紹介を依頼し雇用した。(継続)</p> <p>▼ 雑誌や新聞・運営委員会購入する図書資料等は北東白石地区の書店から購入(継続)</p> <p>▼ その他修理や事業の資材購入を可能な限り地域の企業から購入するよう努めた(継続)</p> <p>▼ 管理業務の委託業務業者は札幌市に本拠がある企業に委託した。(継続) 併せて可能な部分は地域に根ざした企業へ委託をおこなった。</p>		

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果			A B C D
実施方法	<p>3月中に貸室・開放・図書室利用者を対象にアンケートを配布。 質問は5段階評価と記述にて回答いただく方法を用いた。 回答件数:貸室利用者418件 開放利用者19件 図書室利用者39件</p>	<p>アンケートの結果から一定の評価を得ていると思われる。貸し室利用申請の簡素化の要望は、申請書の書式を変更して対応するが、利用者の意見を聞きながら、書式を改善してゆくよう取組を実施してゆきたい。</p>	<p>概ね高評価を得ており、適正な管理運営が行われていると評価でき、要求水準を満たしている。利用者の意見・要望を的確に把握し、可能な限り速やかに施設の管理運営に反映させている。</p>
結果概要	<p>・接客態度 良い以上が83.5% 昨年度比1.1%減 ・施設の維持管理良い以上が83.9% 昨年度比0.5%増 ・利用満足度満足良い以上が88.7% 昨年度比0.5%減</p>		
利用者からの意見・要望とその対応	<p>▼ スリッパを新しくしてほしい 【対応】更新する旨掲示する</p>		
	<p>▼ 貸し室利用の申込用紙を簡素化してほしい 【対応】新年度から文字を記入する場所が少ない申請書を導入した旨掲示する</p>		
	<p>▼ 集会室の時計が狂っています 【対応】修正したことを掲示</p>		
	<p>▼ キーの変わる音楽機械があったら良いです 【対応】以前に導入した機器にキーコントロールがついていることを掲示併せて現状の機器に問題があるなら機器を更新・選定を相談したいので事務所に申し出てほしい旨を掲示</p>		
	<p>▼ 靴を脱がないで入りたいです。 【対応】現在の共用部分の床(Pタイルは)濡れると滑るため現時点の設備では安全面から難しいことと併せて、新規に導入するにはかなりの費用がかかる旨掲示</p>		
	<p>▼ ラジカセを各部屋毎に備えてほしい□ 【対応】現在は事務所に貸出用のラジカセがあり貸出している旨掲示。保管場所がないことから実習室には置けないが和室、娯楽室には備付可その2部屋に設置することで問題ないか教えてほしい旨掲示。</p>		

▼ ガタが多いベンチを点検してほしい ステージで使う階段をもう一つ増やしてほしい 【対応】 ベンチを3台更新したこと。その他のベンチは脚を打ち換え修理を行い、階段は導入を検討する旨掲示
▼ 和室の低いイスを多くしてほしい 【対応】 和室の座椅子を更新、追加したことを掲示
▼ カラオケ教室少ないので昼間にあるとうれしいです 【対応】 土曜日の午後カラオケのサークルがあることを掲示 他の曜日をご要望されているのであれば検討するので事務所に申出いただくようお願いする旨掲示
▼ 夏室温調整できるといいです 【対応】 夏場はエアコンの温度は26度と設定中。 固定ではなく利用の状況や気温により調整を行うので、我慢して体調が悪くなる前に申し出てほしい旨掲示。
▼ 和室の鏡がおさえても止まらない 【対応】 止まる様に修繕したことを掲示

4 収支状況

▽ 収支

(千円)			
項目	H30計画	H30決算	差(決算-計画)
収入	34,662	33,931	▲ 731
指定管理業務収入	34,562	33,791	▲ 771
指定管理費	27,002	27,002	0
利用料金	6,802	6,494	▲ 308
その他	758	295	▲ 463
自主事業収入	100	140	40
支出	34,662	33,380	▲ 1,282
指定管理業務支出	34,644	33,314	▲ 1,330
自主事業支出	18	66	48
収入-支出	0	551	551
自主事業による利益還元	0	0	0
法人税等	0	0	0
純利益	0	551	551

【参考】	H30決算	内容
指定管理業務による利益還元	470	

貸し室利用料金は計画より減少、昨年度実績と比較して278千円減少しているが、経費削減を心がけ実施した結果、支出が減少し、結果551千円の増となった。

A	B	C	D
利用料金及びその他収入の減少により、計画に比べ収入が大きく減少しているものの、経費削減に努めたことで、収支がプラスとなっている。			
利益還元として、災害時に必要な簡易トイレや発電機を購入しており、サービス水準の維持向上に努めていると評価でき、要求水準を満たしている。			

▽ 説明

- ▼ 収支は差引き551千円の増となった。
- ▼ 利益還元は避難時に必要な簡易トイレや発電機を購入した。
- ▼ 利用料収入は計画より308千円の減となった。
- ▼ 実費弁償による事務処理の受託等の確認申請により平成34年度まで法人税等の申告が不要

＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。		
▽ 安定経営能力の維持 ▼ 今年度はプラスの収益となり、繰越金が発生、繰越を次年度への経営資源とすることから継続経営能力は安定していると思われる。		適 不適
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 ▼ 各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 ▼ 協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。		適 不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>昨年度の重点取組事項</p> <p>▼ 資金管理、現金の適正管理の強化 小口現金の取扱いについて 既に定めのある取扱い要領を徹底し、不必要な現金を置かずスムーズな運営を行えるよう留意しながら年間を通して業務を行った。結果、問題は発生しなかった。 来年度から始まるレジスタ導入により現金の管理がさらに重要となることから、来年度以降も継続して重点取組み事項として実施する。</p> <p>▼ 使用エネルギー削減の継続実施 エネルギー使用量を平成27年度時の水準まで戻す目標は、最大需要電力を同水準。消費電力は27年度比7.1%減となり、結果、目標を達成することができた。 次年度は、消費電力の削減のため使用を控えていたロードヒーティングを節電に留意しながら利用の安全確保、利便性向上のために活用したい。</p> <p>▼ 駐車場の混雑緩和の取組実施 混雑緩和の為、貸し室申込時に混雑すると思われる日程・時間帯の周知を行い、日程的に可能であれば、回避して利用していただく方法をとった。 併せて混雑時の駐車場の整理、自動車移動の連絡・放送を行った。結果アンケートでは駐車場に関する苦情・要望が70件中2件となった。全く無くなったわけではないが一定の効果はあったものと思われる。</p> <p>▼ 図書室の充実 特に子育て世代、幼児・児童の図書室利用増進の取組みとしておはなし会の活性化、世代向けのブックフェア、利用案内の配布図書室のお知らせ発行回数を増加するなどの取組みを行った。 来年度以降も継続して図書室の充実を図ってゆきたい。</p>	<p>▼ 資金管理、現金の適正管理の強化</p> <p>▼ 使用エネルギー削減の継続実施</p> <p>▼ 駐車場の混雑緩和の取組実施</p> <p>▼ 図書室の充実</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>サークル体験事業の継続実施やホームページでのサークル紹介など、利用促進のため積極的な取組みを行っているほか、駐車場の混雑緩和に向け駐車場の整理や周知等を行い、駐車場に関する苦情・要望の件数が大幅に減少するなど、利用者や地域住民のニーズを的確に把握し、施設の管理運営に反映させることで、サービス水準の維持向上に努めている姿勢は評価できる。 次年度も引き続き、利用者等のニーズを可能な限りくみ取りつつ、適切な管理運営を行っていただきたい。</p>	